

August

08

17

Saturday  
13:00-15:30

SHIRAKAWA

Japan

37.12°N / 140.21°W

「地方創生」がはじまって5年。

若い世代が地方で活動する機会は増えたように思います。  
しかし、今年も福島は人口が減り、東京の人口は増えました。

県外に住んでいる私たち大学生は、なにか悪いことをしているのだろうか？  
”地元に戻って就職”だけが、地域貢献なんだろうか？

第2期地方創生を控える令和元年、これからも長く地方と関係し続ける大学生世代から  
「地方創生」への問題提起のシンポジウムを開催します。  
自治問題の研究者、いわき市出身の社会学者、地元自治体の市長、  
そして白河の現役高校生・現役大学生。

一緒に、地域の未来のための「地方創生」とはどうあるべきなのか考えませんか？  
2020年のその先まで考える、福島と白河のためのシンポジウムを開催します。

# 『地方創生は誰のため？ ポスト2020の福島白河を考える』

Shirakawa Week 2019 企画  
大学生からの問題提起 シンポジウム

プログラム 2019年8月17日

- 1) 問題提起 白河出身・白河ゆかりの大学生から  
東京大学文科三類2年 小林 友里恵 (白河市出身)  
明治大学政治経済学部4年 湯澤 魁 (昨年度 白河市在勤)
- 2) 基調講演 地方自治と福島研究の第一人者から  
東京大学大学院法学政治学研究科教授 金井 利之 氏  
立命館大学衣笠総合研究機構准教授 開沼 博 氏
- 3) 地元・白河市長からのコメント  
白河市長 鈴木和夫 氏
- 4) パネル・フロアディスカッション

講師：金井利之 KANAI Toshiyuki



1967年群馬県生まれ。東京大学法学部卒。東京大学大学院法学政治学研究科教授。著書に『自治制度』（東京大学出版会）、『実践自治体行政学』（第一法規株式会社）、共著に『地方創生の正体：なぜ地域政策は失敗するのか』（筑摩書房）他多数。国等の審議委員等多数。自治体学会理事長。日本学術会議連携会員。

講師：開沼博 KAINUMA Hiroshi



1984年福島県いわき市生まれ。東京大学文学部卒。同大学院学際情報学府修士課程修了。現在、立命館大学衣笠総合研究機構准教授、東日本国際大学客員教授、福島大学客員研究員。専攻は社会学。著書に『はじめての福島学』（イースト・プレス）『フクシマ』論 原子カムラはなぜ生まれたのか』（青土社）など。

主催・司会・ファシリテーション：  
Shirakawa Week 2019 実行委員会



高校生のとき、白河市本町9のコミュニティ・カフェ EMANON の利用者だった白河出身・白河ゆかりの大学生で組織。代表・湯澤魁。

会場：マイタウン白河



〒961-0905

福島県白河市本町2番地 マイタウン白河1F

- JR 東北本線 白河駅から徒歩5分
- JR 東北新幹線 新白河駅から車で10分
- 専用駐車場あり。数に限りがございます。白河市公共駐車場等もご利用ください。

申込：ウェブ or 電話



事前申込みを左記ウェブサイトもしくはTEL 0248-21-5779までお願いします。

主催：  
Shirakawa Week 2019 実行委員会  
問い合わせ先は裏面参照。

Shirakawa Week 2019 シンポジウム

大学生からの問題提起「地方創生は誰のため？ポスト 2020 の福島白河を考える」

1. 目的・趣旨

大学のない街・白河。大学生のいない街で、白河出身・白河ゆかりの大学生が問題提起するシンポジウムを開催します。

第2期「地方創生」を控えた令和元年、これからも長く地方と関係し続ける大学生世代から、「地方創生」への違和感を問題提起します。地方自治の第一人者、福島出身の社会学者、地元白河市長の声を交えながら、広く市民の方々と一緒に、地域の未来について一緒に議論します。

2. 開催日時・場所

日 時： 2019年8月17日 土曜日 13:00～15:30

場 所： 白河市中心市街地市民交流センター マイタウン白河（福島県白河市本町2）1階

3. 内容

大学生からの問題提起・有識者による基調報告・フロアディスカッション

テーマ：「地方創生は誰のため？ポスト 2020 の福島白河を考える」

登壇者：白河市長 鈴木和夫 氏

東京大学大学院法学政治学研究科教授 金井 利之 氏

立命館大学衣笠総合研究機構准教授 開沼 博 氏

東京大学文科三類2年 小林 友里恵（白河市出身）

明治大学政治経済学部4年 湯澤 魁（昨年度白河市にて在勤）

※当日、都合により登壇者が変更になる可能性があります。ご了承ください。

4. 入場・申し込み

入場無料・どなたでも入場可。事前申込みは右 QR コード又はTEL 0248-21-5779・FAX にて受付。

5. 主催・お問い合わせ

Shirakawa Week 2019 実行委員会 一社・未来の準備室（理事長：青砥 和希） 内

一社・未来の準備室が運営する、コミュニティ・カフェ EMANON（白河市コミュニティスペース設置事業）の利用者により発足。進学を機に白河から転出した大学生を中心に構成される。

お問い合わせ：湯澤 魁（実行委員長・明治大学政治経済学部4年）

Tel: 080-8511-4966 / Mail: staff@junbishitsu.jp

6. 後援

白河市教育委員会・福島民報社・白河市（申請中）・福島民友新聞社（申請中）・NHK 福島放送局（申請中）

<申込み先> Shirakawa Week 2019 実行委員会 **FAX：0248-21-5781**

申込日	月 日	代表者 氏名	フリガナ	入場 人数	人
ご連絡先	TEL		ご所属		
	MAIL				